

有料ホーム紹介サイト開設

業界初、口コミ機能付き

モブ
スー
アゲル

東京都で在宅介護事業や高齢者ビジネスコンサルタントリングを行っているアスモグループ(東京都中野区、花堂浩一社長)は17日、有料老人ホームの紹介サイト「シニアハウスコム」をリニューアルオープンさせる。業界初という口コミ機能付きサイトで、入居が決定時に費用が発生する成果報酬型に作り変えた。「これまでになかった利用者ベ

ースのサイトとして運営していく」と花堂社長は意気込んでいる。
アスモグループでは、昨年5月から関東と静岡の1都4県の有料ホーム情報を紹介する「シニアハウスコム」を運営している。「こ



れまでは広告料をもらったホームを大きく紹介していたが、本当に利用者は満足しているのかと疑念が払えなかった(花堂社長)という。そこで考案したのが、入居希望者と施設が情報交換し、入居先を選ぶというビジネスモデルだ。広告は辞め、施設からは

情報掲載の際の費用として一律の初期費用と低額のシステム管理費のみを負担してもらうようにした。掲載出来る情報は、写真付きの施設の基本情報など。写真付きで自由に施設紹介出来るコーナーも用意し、掲載情報の変更は自由。「掲載情報の変更に充実したものに

にするかは施設次第」と言う。
「入居希望者の選択の際に一番参考になるのは施設を知る第三者の感想」と施設ごとに口コミを掲載出来る機能も取り入れたのが最大の特徴。誹謗・中傷な

どが起こりやすい「口コミ」の掲示板だが、書き込み出来る人をサイトに登録した①入居している人②入居を決めた人③施設見学をした人—に限定。一端、記事内容もチェックした上で、施設選択の一助としてもらう。口コミには5段階の評価もつくほか、施設側からの返答も可能で、「名譽挽回」も可能だ。

他の紹介サイトにはない新しい機能として、入居希望者から入居したい条件を掲示し、施設側からの応募を待つ仕組みも取り入れた。個人情報伏せた上で「希望地域」「入居予算」「性別」「年齢」「日常生活の状況」を記入・選択して入居出来る施設の募集をかける。

「入居希望者が自ら施設と情報のやり取りをしながら本当に合った施設を選ぶ

サイト。条件を設定しての施設募集の機能はケアマネや退院時の入居先を探すツール「シャルワーカー」にも活用してもらいたい(花堂社長)

入居契約制約時の入居金に合わせた成果報酬を主な収入として運営していく。サイトを利用して入居を決めた場合は入居契約者に10万円キャッシュバックする他、口コミ記入1件につき100円を慈善団体に寄付する仕組みも取り入れ、サイト利用と書き込みの促進を図る。

当面は1都4県の情報に限って運営。今年度中に1千施設の掲載を目指す考えだ。
施設の初期製作費用は通常コース3万円など。ビジネスモデルは特許も申請している。年額のシステム管理料は3万円。今年度中は

1万円。問い合わせは03・5318・4017へ。
商品群強化へ高齢者向けの杖を共同開発

イトーヨーカ堂(東京都千代田区、亀井淳社長)は5日、ステッキ本体に反射材を使い、夜間の外出時の事故防止にも役立つ歩行用杖「輝きステッキ」伸縮タイプ」の発売を始めた。総合素材のモリトと共同開発したもので、今後も介護用品の開発を強化していく考えだ。

イトーヨーカドーでは、全国98店舗に「安心サポートショップ」を設け、介護



て構成。研修マニュアルやをよめる女生の会理事の一支長が買収が参加する。夏番してハる。「安心パッ